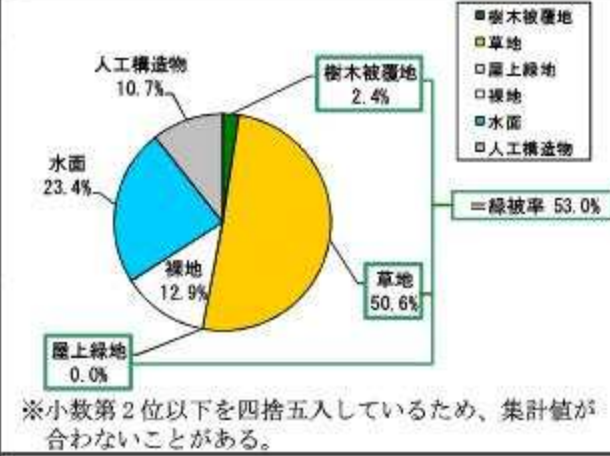
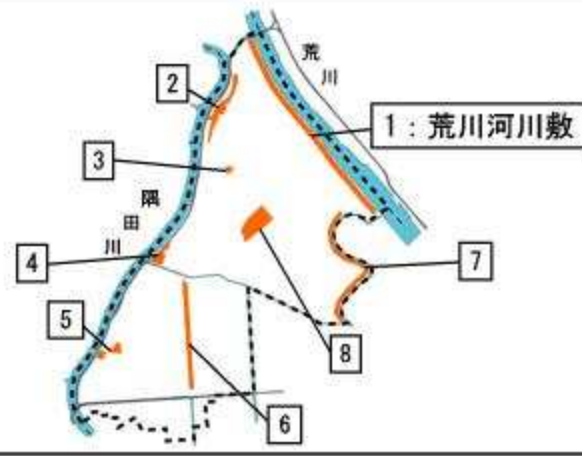


# 1: 荒川河川敷

## 緑被の割合



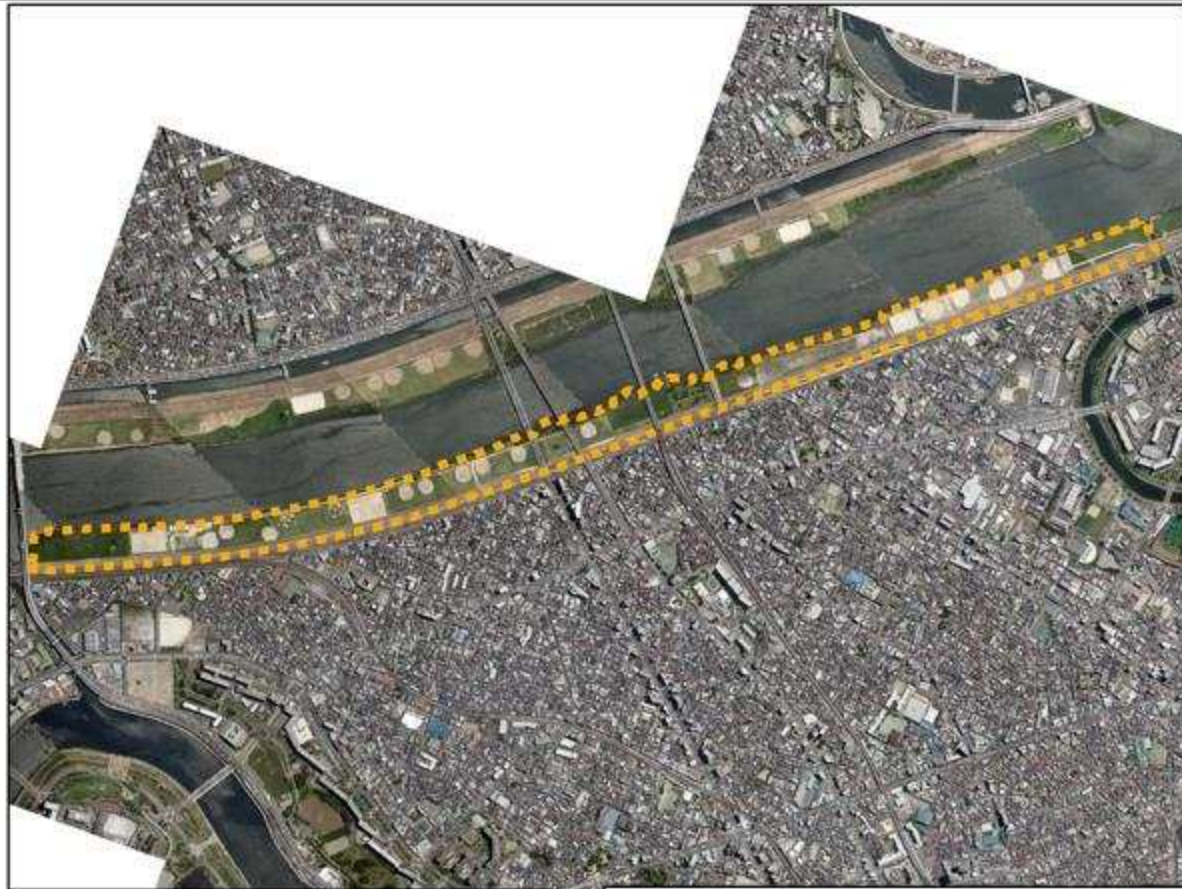
## 墨田区における位置



## 生物の確認状況(主な確認種)

植物	212種	昆虫類・クモ類	259種	鳥類	42種
<b>【高木層～亜高木層】</b> オニグルミ、ヤマグワ、ネズミモチ、アカメガシワ <b>【低木層】</b> ノイバラ、アズマネザサ、オオムラサキ、シモツケ <b>【草本層】</b> オギ、セイタカアワダチソウ、ネズミムギ、チガヤ、シバ、ナルコスゲ、メリケンガヤツリ、 <b>ニガカシュウ、アレチウリ</b> <b>【草本層(抽水)】</b> ヨシ	<b>【樹木】</b> アブラゼミ、ヤナギルリハムシ <b>【草地】</b> モンシロチョウ、セイヨウミツバチ、ナナホシテントウ、オンブバッタ、イチモンジセセリ、 <b>ヒロバネカントン</b> <b>【地表】</b> ハマベハサミムシ、ツチイナゴ <b>【ヨシ原】</b> ヤマトヒメメダカカッコウムシ	留鳥 <b>セイタカシギ</b> <b>ヒバリ</b> <b>イソヒヨドリ</b> <b>モズ</b> <b>オオバン</b> カワウ 夏鳥 <b>ダイサギ</b> <b>コサギ</b> アオサギ オオヨシキリ ツバメ 冬鳥 <b>カンムリ</b> <b>カイツブ</b> <b>リ、オオジ</b> <b>ユリン</b> ユリカモメ、ツグミ 旅鳥 <b>アカエリヒ</b> <b>レアシシギ</b>	両生類・爬虫類・哺乳類 5種 両生類：確認なし 爬虫類： <b>アオダイショウ、ニホンカナヘビ</b> 哺乳類：ドブネズミ、タヌキ、 <b>アライグマ</b>		
<b>魚類</b> 13種 遊泳魚 マゴチ、スズキ、サッパ、コノシロ、メナダ、ボラ 底生魚 <b>カダヤシ</b> 、マハゼ、アシシロハゼ、アベハゼ、シモフリシマハゼ	<b>水生生物</b> 31種 貝類： <b>ヨシダカワザンショウガイ、ヤマトシジミ、カワヒバリガイ</b> 環形動物他：ヤマトカワゴカイ、イトメ 甲殻類： <b>テナガエビ、クロベンケイガニ、モクズガニ、タカノケフサイソガニ</b> 水生昆虫：確認なし				

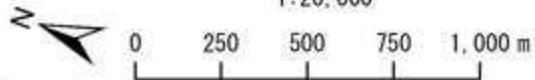
## 空中写真



### 凡例

調査対象地区

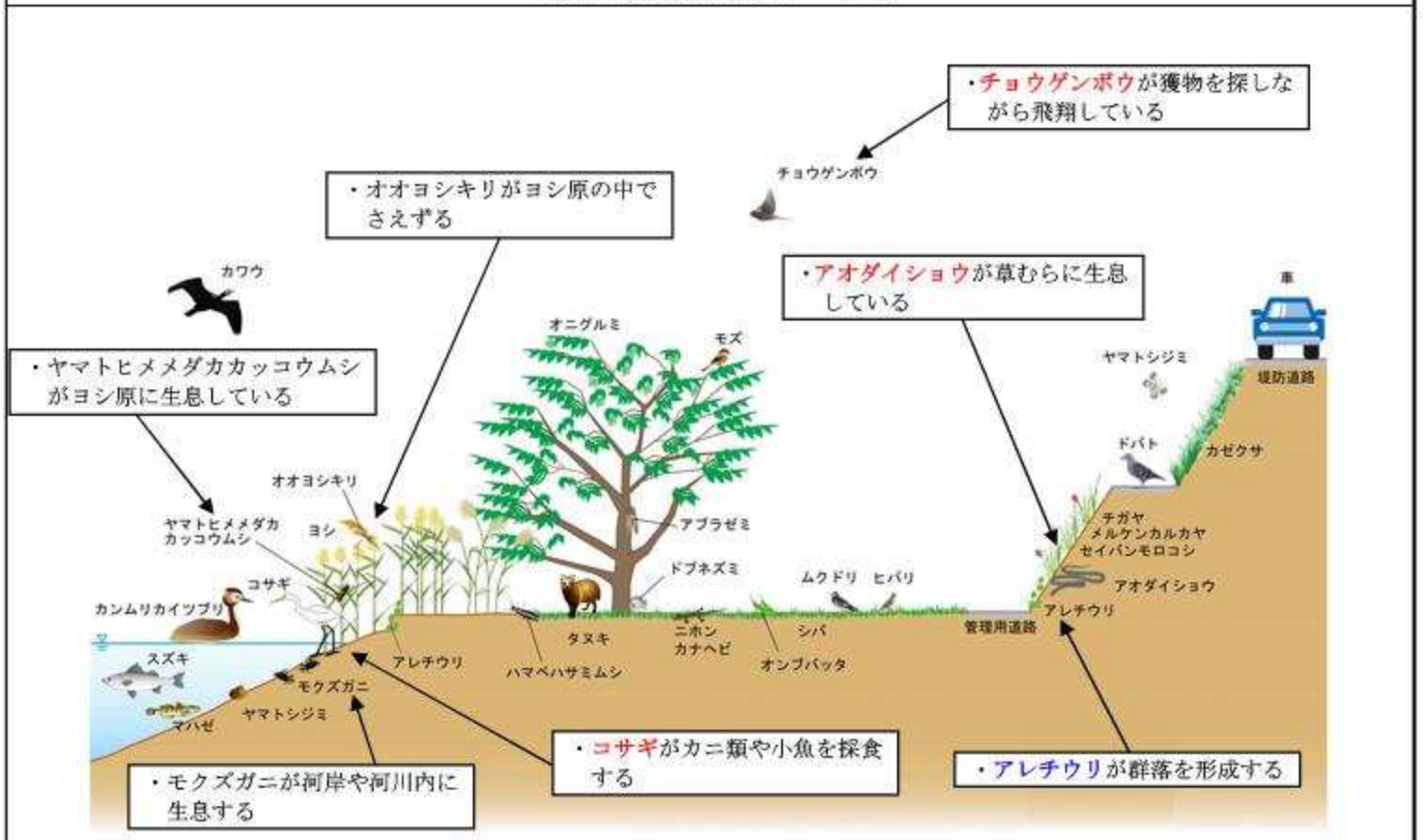
1:20,000



### 【特徴】

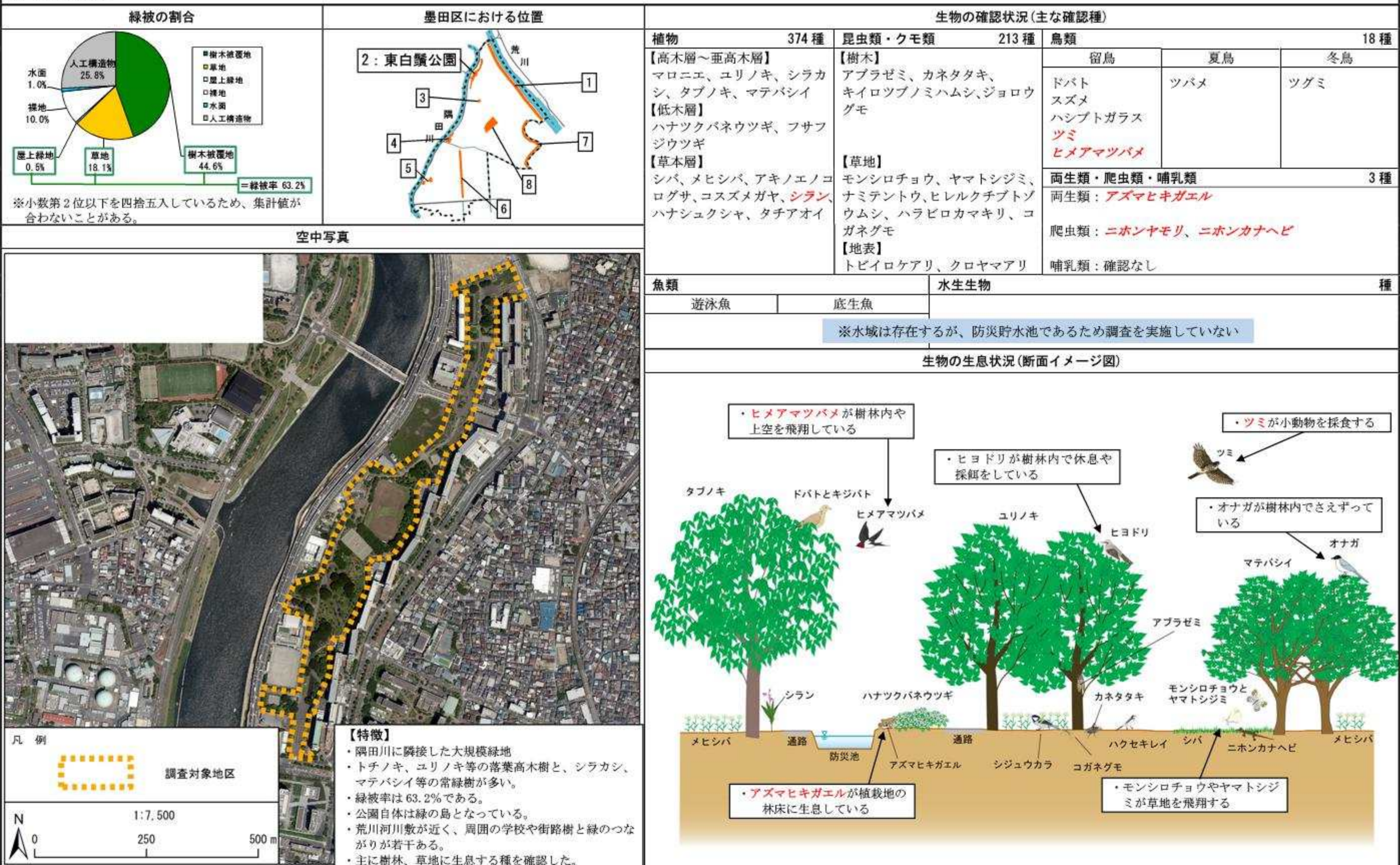
- ・大規模な河川敷緑地
- ・グラウンド等が多く草が主体である。
- ・草地は路傍雑草群落とヨシ群落が主である。
- ・緑被率は53.0%である。
- ・荒川河川敷沿いに緑のつながりがある。
- ・緑の回廊として機能していると考えられる。
- ・主に草地、水辺に生息する種を確認した。

## 生物の生息状況(断面イメージ図)



注1) 緑被の割合は、公表値ではなく実測値である。  
 注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。

## 2: 東白鬚公園



注1) 緑地の割合は、公表値ではなく実測値である。

注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。

### 3: 向島百花園

#### 緑被の割合



※小数第2位以下を四捨五入しているため、集計値が合わないことがある。

#### 墨田区における位置



#### 生物の確認状況(主な確認種)

植物	505種	昆虫類・クモ類	207種			鳥類	16種			
			留鳥	夏鳥	冬鳥		留鳥	夏鳥	冬鳥	
<b>【高木層～亜高木層】</b> ムクノキ、モウソウチク、スダジイ、オオシマザクラ、ウメ、サカキ <b>【低木層】</b> マキエハギ、アジサイ、ヤツデ、ネズミモチ <b>【草本層】</b> エビネ、オミナエシ、キキョウ、フジバカマ <b>【水生植物】</b> アサザ、コウホネ、ヒツジグサ、オニバス		<b>【樹木】</b> ヤナギルリハムシ  <b>【草地】</b> モンシロチョウ、ヤマトシジミ、キタキチョウ、ナミテントウ、クビキリギス、オオアオイトトンボ、コシアキトンボ <b>【地表】</b> クロヤマアリ	スズメ ヒヨドリ シジュウカラ カワセミ ツミ	ツバメ キビタキ	ツグミ	両生類・爬虫類・哺乳類 5種	両生類: <b>アズマヒキガエル</b> 爬虫類: <b>クサガメ、ニホンヤモリ、ニホンカナヘビ</b> 哺乳類: タヌキ			
魚類 遊泳魚 モツゴ ミナミメダカ	2種 底生魚 確認なし	水生生物 貝類: サカマキガイ、ヒロマキミズマイマイ、カワコザラガイ 環形動物他: エラミミズ、テングミズミミズ	31種 甲殻類: ミズムシ、アメリカザリガニ 水生昆虫: マツモムシ、アメンボ、コチビミズムシ、 <b>ミズムシ</b>							

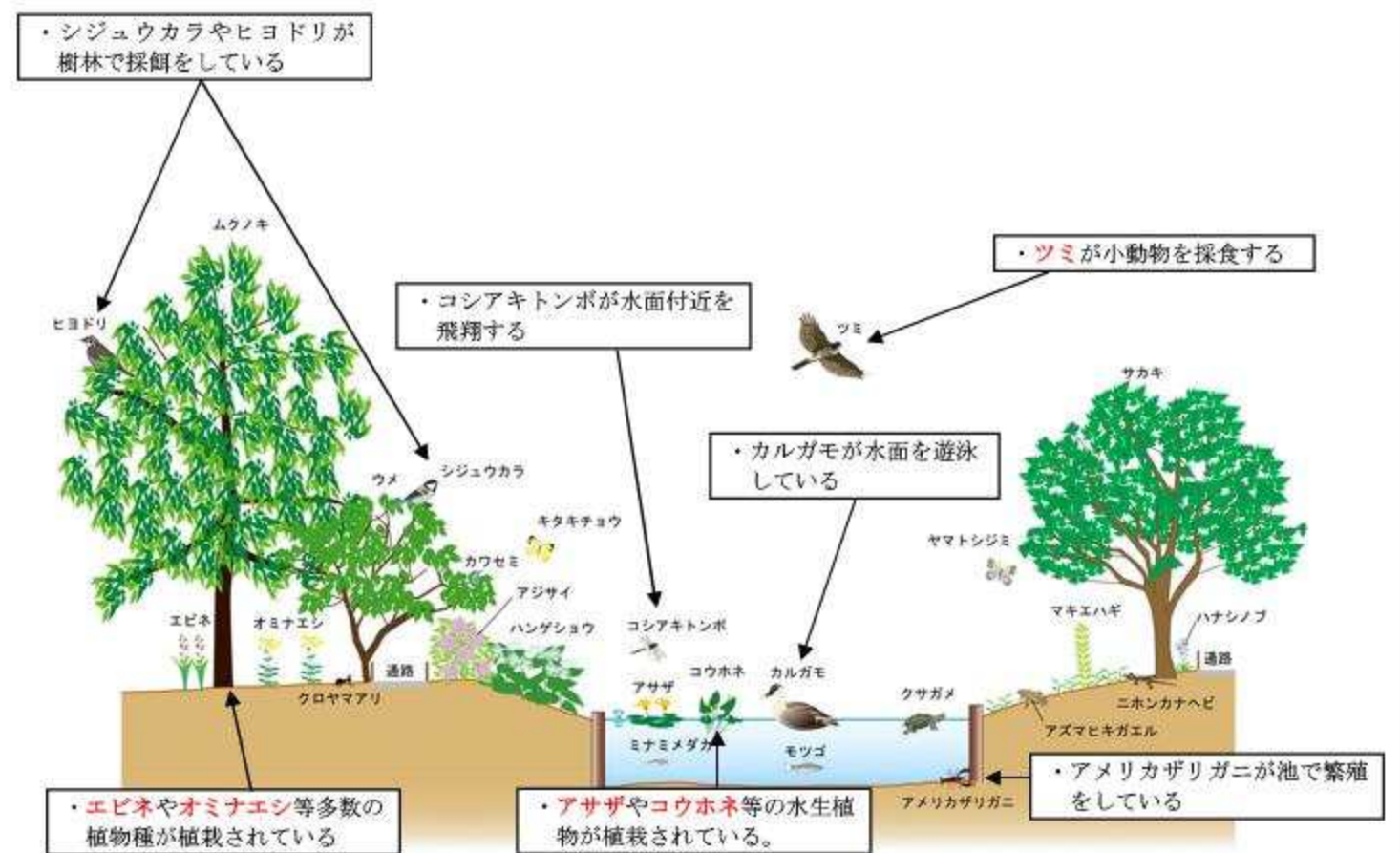
#### 空中写真



**【特徴】**

- ・人の手で自然が回復した名所
- ・池を有し、アジサイやコウホネ等、季節毎に様々な植物が植栽されている。
- ・水際植生や藪状の低木林等、様々な環境で構成されている。
- ・緑被率は79.5%である。
- ・住宅地に囲まれており、緑の島となっている。
- ・主に樹林や草地、水辺に生息する種を確認した。

#### 生物の生息状況(断面イメージ図)



注1) 緑被の割合は、公表値ではなく実測値である。  
 注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。

4: 隅田公園

緑地の割合



※小数第2位以下を四捨五入しているため、集計値が合わないことがある。

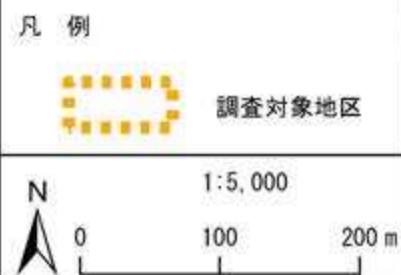
墨田区における位置



生物の確認状況(主な確認種)

植物	279種	昆虫類・クモ類	182種	鳥類	21種
<b>【高木層～亜高木層】</b> イヌシデ、クスノキ、ケヤキ、ヤマグワ、ヤマモモ <b>【低木層】</b> アオキ、オオムラサキ、ガクアジサイ、ヒイラギナンテン <b>【草本層】</b> イヌワラビ、ドクダミ、ハマスゲ、ウラジロチチコグサ、ヒゴロモソウ	<b>【樹木】</b> アブラゼミ、ツツジグンバイ  <b>【草地】</b> モンシロチョウ、ヤマトシジミ、ナミテントウ、 <b>【地表】</b> ジグモ <b>【水辺】</b> アオモンイトトンボ、オオヤマトンボ、クロイトトンボ	留鳥 アオサギ コサギ ドバト スズメ ムクドリ カワセミ 両生類・爬虫類・哺乳類 両生類: <b>アズマヒキガエル</b> 爬虫類: <b>クサガメ</b> 、 <b>ニホンヤモリ</b> 、 <b>ミシシippアカミミガメ</b> 哺乳類: 確認なし	夏鳥 ツバメ  冬鳥 ユリカモメ ツグミ		

空中写真

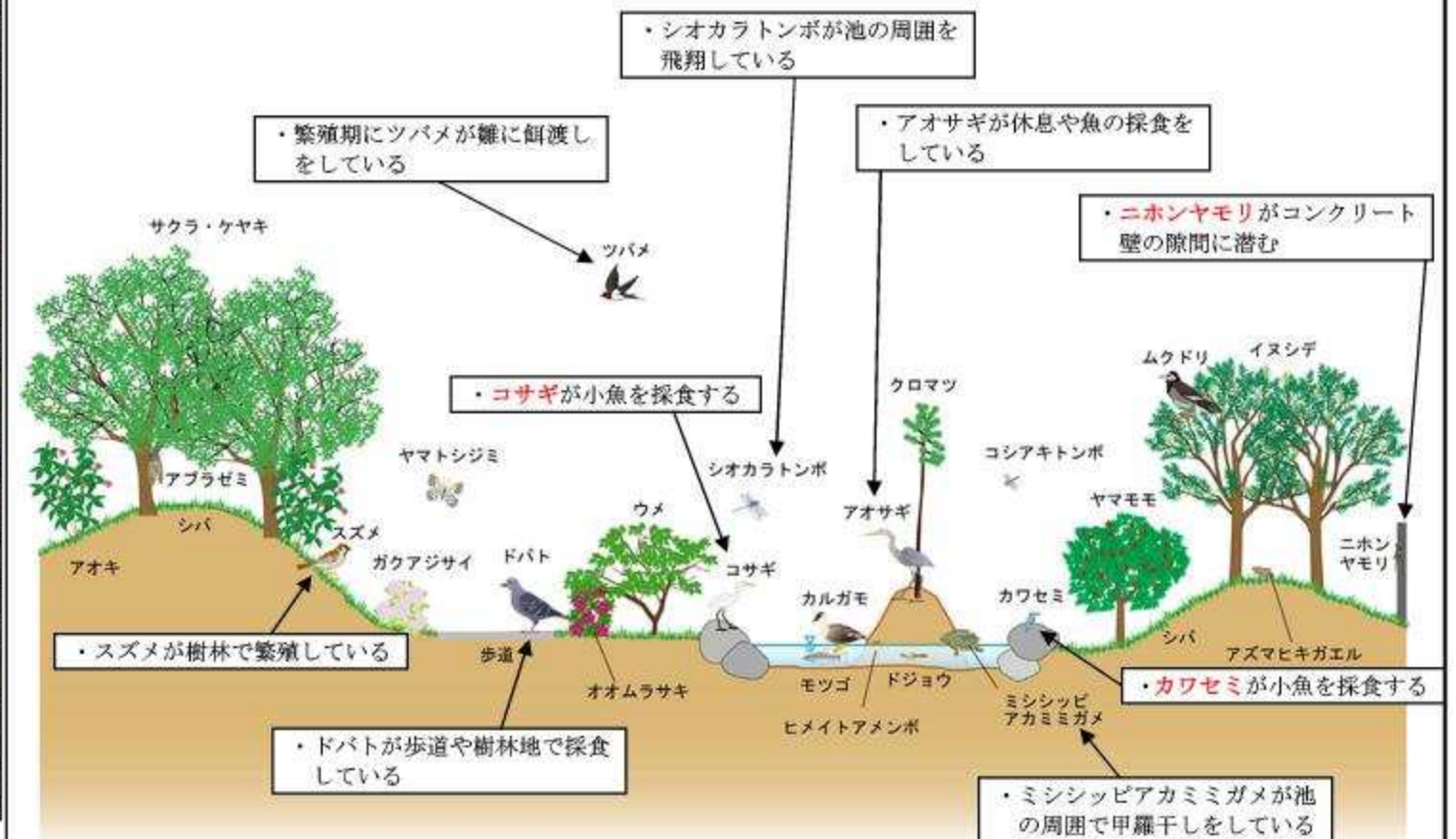


【特徴】

- 池を有する大規模緑地
- 樹林地と点在する草地在主体
- 緑率は92.4%である。
- 隅田川と住宅地に挟まれ緑の島となっている。
- 周囲の街路樹等と緑のつながりが若干ある。
- 主に樹林地や草地、水辺に生息する種を確認した。

魚類	6種	水生生物	22種
遊泳魚 コイ モツゴ、タモロコ カダヤシ	底生魚 ドジョウ 旧トウヨシノボリ類	貝類: サカマキガイ、 <b>ヒラマキミズマイマイ</b> 環形動物他: エラミミズ、ヨゴレミズミミズ	甲殻類: <b>ヌジエビ</b> 、アメリカザリガニ 水生昆虫: アメンボ、 <b>ハネナシアメンボ</b> 、ヒメイトアメンボ

生物の生息状況(断面イメージ図)

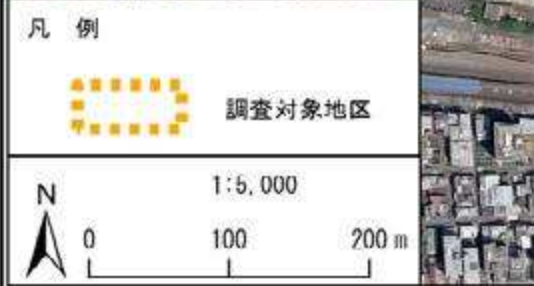


注1) 緑地の割合は、公表値ではなく実測値である。  
 注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。

5: 旧安田庭園及び横網町公園

緑被の割合	墨田区における位置	生物の確認状況(主な確認種)								
		植物 278種	昆虫類・クモ類 144種	鳥類 12種						
<p>※小数第2位以下を四捨五入しているため、集計値が合わないことがある。</p>		<b>【高木層～亜高木層】</b> クスノキ、クロマツ、イチヨウ、スダジイ、サルスベリ	<b>【樹木】</b> エノキノミゾウムシ、カネタタキ、サンゴジュハムシ、ツクツクボウシ、ヘリグロテントウノミハムシ	<table border="1"> <thead> <tr> <th>留鳥</th> <th>夏鳥</th> <th>冬鳥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オナガ カルガモ ドバト スズメ ヒヨドリ <b>コサギ</b></td> <td>確認なし</td> <td>ユリカモメ ツグミ</td> </tr> </tbody> </table>	留鳥	夏鳥	冬鳥	オナガ カルガモ ドバト スズメ ヒヨドリ <b>コサギ</b>	確認なし	ユリカモメ ツグミ
		留鳥	夏鳥	冬鳥						
オナガ カルガモ ドバト スズメ ヒヨドリ <b>コサギ</b>	確認なし	ユリカモメ ツグミ								
<b>【低木層】</b> サツキ、オオムラサキ、ドウダンツツジ、ヤマブキ	<b>【草地】</b> モンシロチョウ、イチモンジセセリ、ヤマトシジミ、ヒゲナガカメムシ	<b>両生類・爬虫類・哺乳類</b> 4種 両生類: <b>アズマヒキガエル</b> 爬虫類: <b>クサガメ</b> 、 <b>ニホンヤモリ</b> 、 <b>ミシシippアカミミガメ</b> 哺乳類: 確認なし								
<b>【草本層】</b> オッタチカタバミ、ヒメジョオン、ペニシダ、メヒシバ	<b>【地表】</b> アミメアリ	<b>魚類</b> 4種 遊泳魚: モツゴ、ミナミメダカ 底生魚: コイ、旧トウヨシノボリ類	<b>水生生物</b> 13種 貝類: ヒメタニシ、サカマキガイ、カワコザラガイ 甲殻類: <b>スジエビ</b> 環形動物他: エラミミズ 水生昆虫: アメンボ、トガリアメンボ							

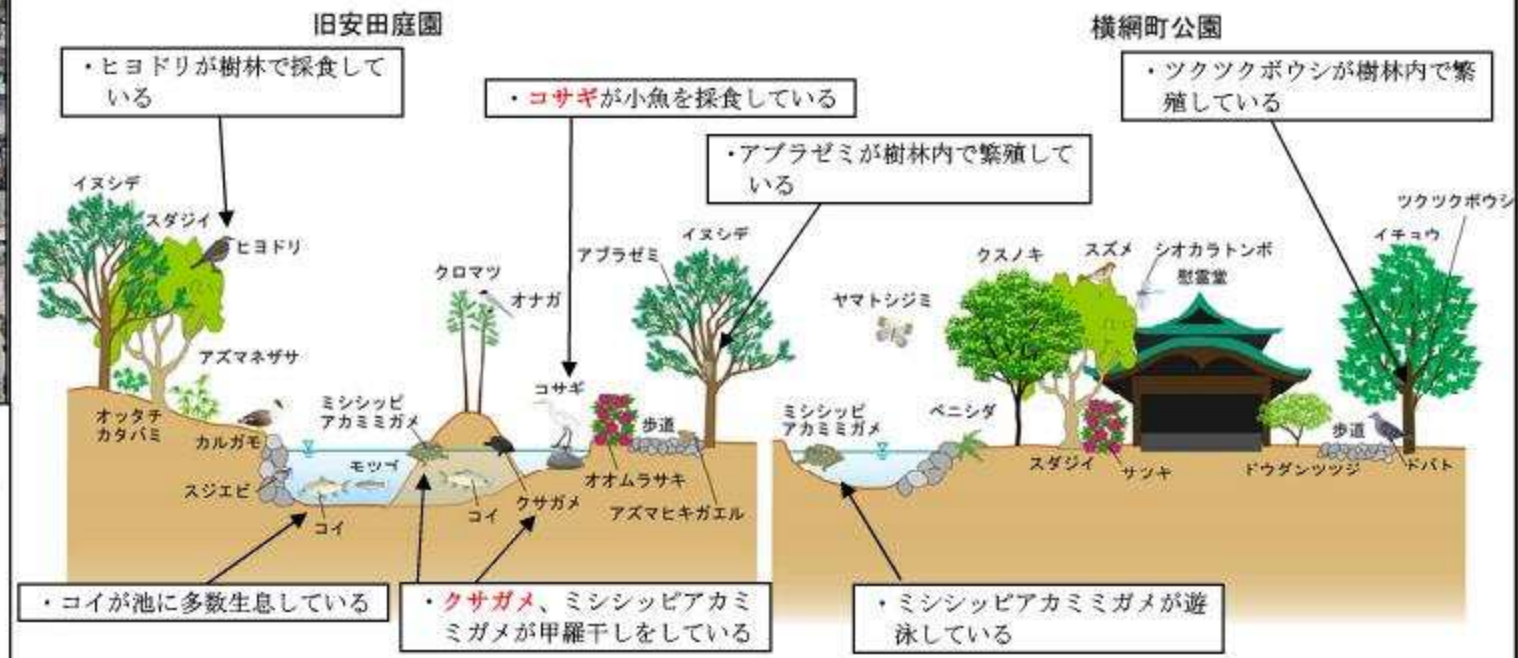
空中写真



**【特徴】**

- 池を有する中規模公園
- 旧安田庭園は池とその周囲の樹林、横網町公園は人工構造物とその周辺の樹林が主体となっている。
- 緑被率は57.9%である。
- 住宅地やビル等の建物に囲まれ緑の島となっている。
- 周辺は駅や市街地となっており、緑のつながりはほとんどない。
- 主に樹林や水辺に生息する種を確認した。

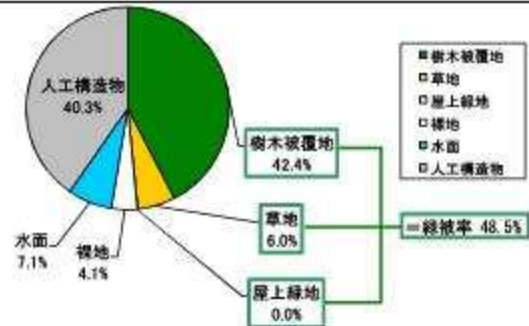
生物の生息状況(断面イメージ図)



注1) 緑被の割合は、公表値ではなく実測値である。  
 注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。

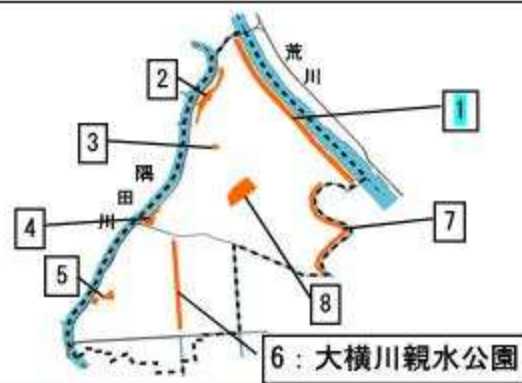
6: 大横川親水公園

緑地の割合



※小数第2位以下を四捨五入しているため、集計値が合わないことがある。

墨田区における位置



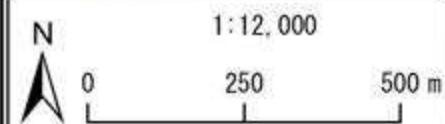
生物の確認状況(主な確認種)

植物 362種		昆虫類・クモ類 170種		鳥類 22種		
<b>【高木層～亜高木層】</b> シラカシ、モミジバフウ、ハンノキ、サルスベリ、カワヤナギ <b>【低木層】</b> キンシバイ、ニシキギ <b>【草本層】</b> エノコログサ、オオバコ、ヒメジョオン、メヒシバ <b>【水生植物】</b> フトイ、ヒメガマ、ミズカンナ、ヒツジグサ、ホテイアオイ、ミズヒマワリ		<b>【樹木】</b> ハンノキハムシ  <b>【草地】</b> モンシロチョウ、イチモンジセセリ、ヤマトシジミ、トゲヒシバツタ、ハグロハバチ <b>【地表】</b> ヒゲジロハサミムシ <b>【水辺】</b> アジアイトトンボ、キンヒバリ、シオカラトンボ		留鳥	夏鳥	冬鳥
				コサギ カルガモ ドバト スズメ トビ	オオルリ ツバメ	ツグミ
				両生類・爬虫類・哺乳類 3種		
				両生類: アズマヒキガエル、ウシガエル		
				爬虫類: ニホンヤモリ		
				哺乳類: 確認なし		
魚類 8種		水生生物 14種				
遊泳魚 コイ、モツゴ、ギンブナ、カダヤシ	底生魚 旧トウヨシノボリ類	貝類: ハブタエモノアラガイ、サカマキガイ、環形動物他: ミズミミズ科			甲殻類: ミズムシ、スジエビ、アメリカザリガニ 水生昆虫: アメンボ、ハネナシアメンボ	

空中写真



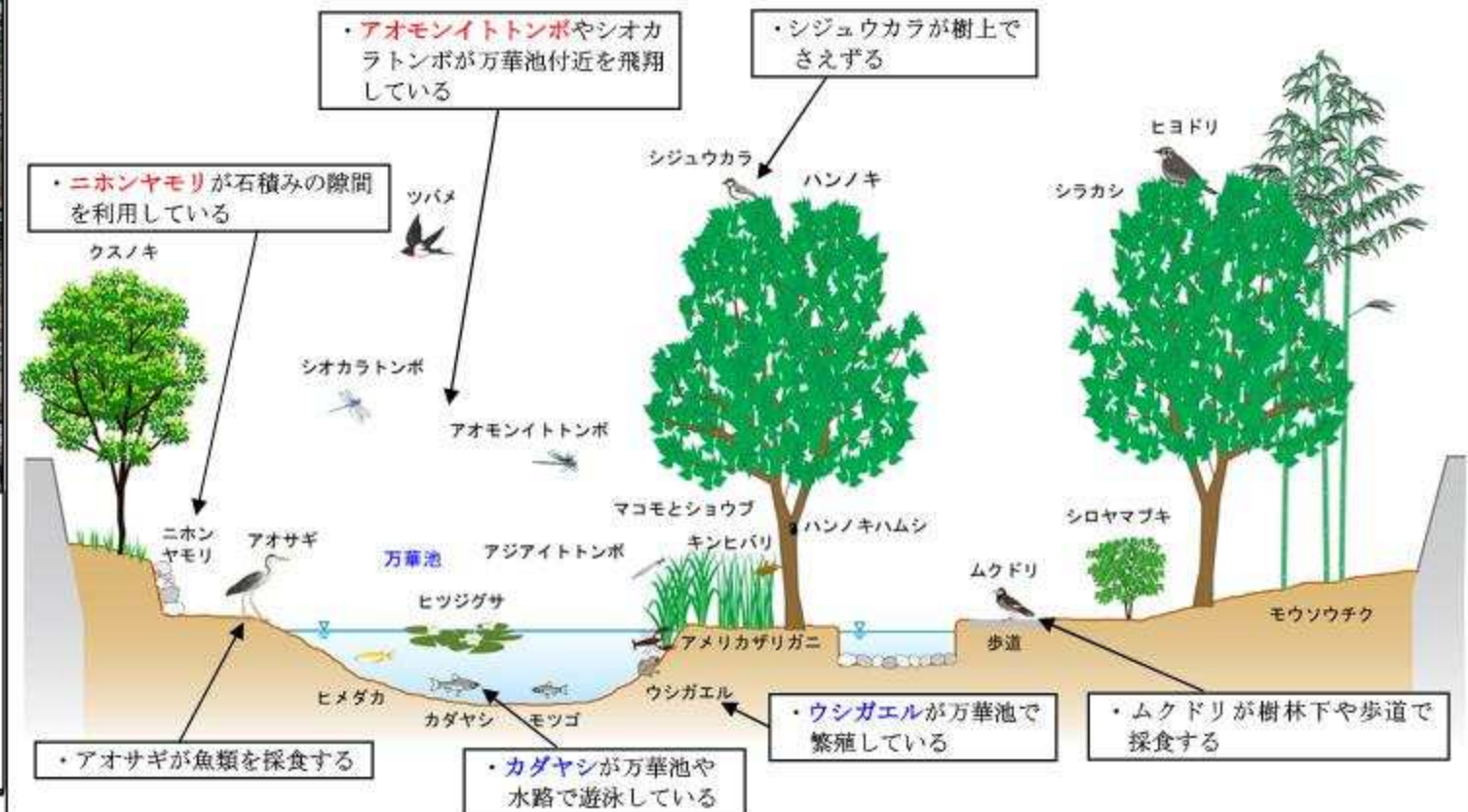
凡例



【特徴】

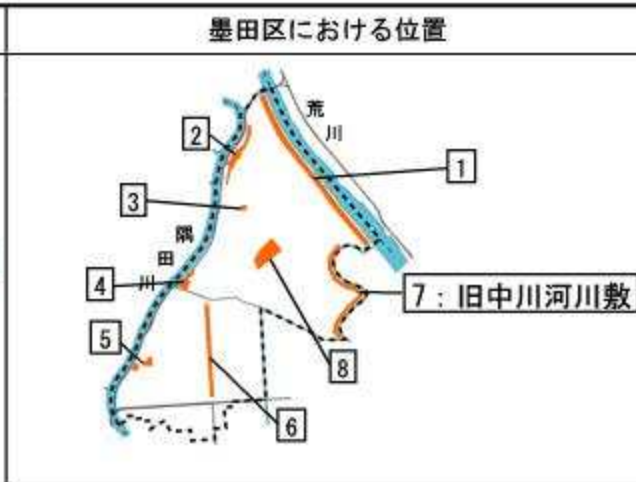
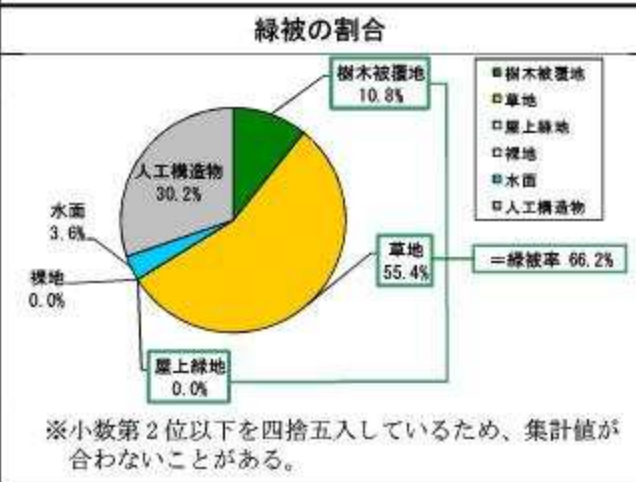
- 水路を有する線的な公園
- 樹林地が主体となっている。
- 公園の中心の万華池には水生植物が植栽されている。
- 緑地率は48.5%である。
- 周辺が住宅地であり、緑のつながりはほとんどない。
- 南北に長く公園そのものが緑の回廊として機能している可能性がある。
- 主に樹林や草地、水辺に生息する種を確認した。

生物の生息状況(断面イメージ図)

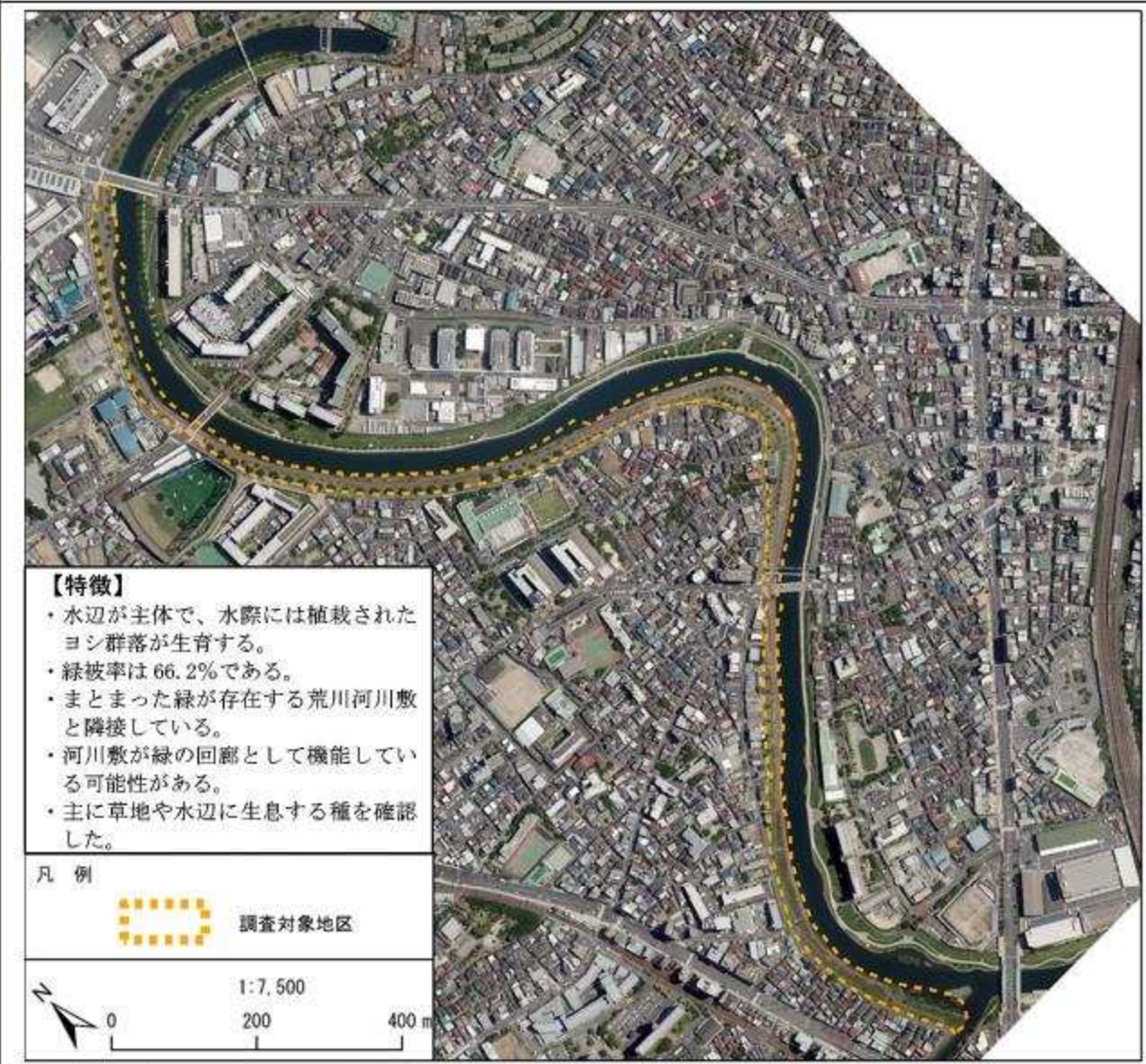


注1) 緑地の割合は、公表値ではなく実測値である。  
注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。

7: 旧中川河川敷

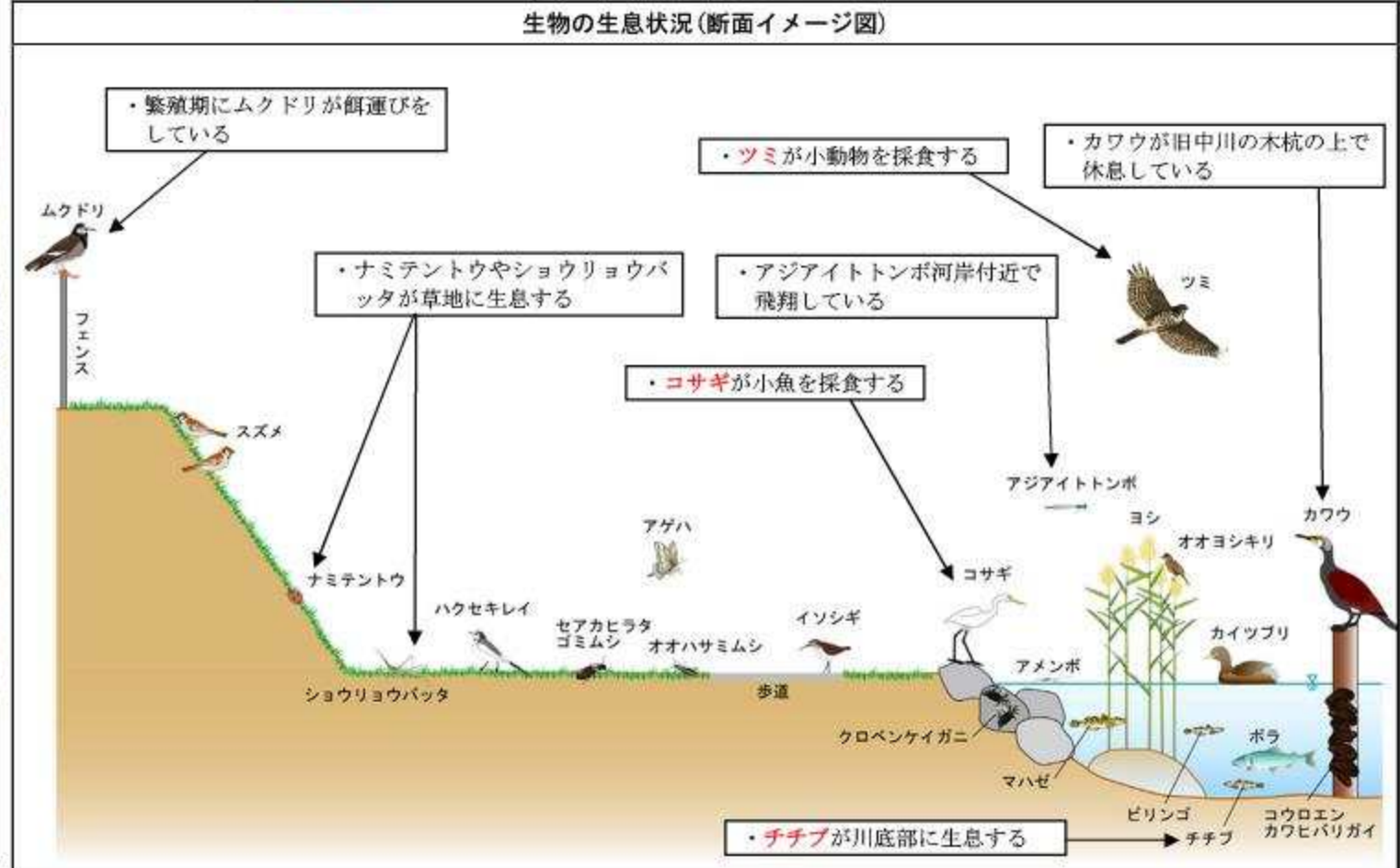


空中写真



生物の確認状況(主な確認種)

植物	170種	昆虫類・クモ類	192種	鳥類	31種
【高木層～亜高木層】 ソメイヨシノ、マテバシイ、 トウネズミモチ、ヤマグラ		【樹木】 アブラゼミ		留鳥	カワウ、スズメ、 ハクセキレイ、 パン、ダイサギ、 コサギ、ツミ、 チョウゲンボウ、 イソシギ
【低木層】 アジサイ、オオムラサキ		【草地】 アゲハ、イチモンジセセリ、 ショウリョウバッタ		夏鳥	オオヨシキリ
【草本層】 シバ、チガヤ、ネズミムギ、 セイタカアワダチソウ、 オオキンケイギク		【地表】 クロヤマアリ、オオハサミムシ		冬鳥	カイツブリ オオジュリン ユリカモメ ツグミ
【水生植物】 ヨシ、サンカクイ、ウラギク		【水辺】 アジアイトトンボ、ヤマトヒメ メダカカッコウムシ		両生類・爬虫類・哺乳類	3種
魚類	9種	水生生物	41種	両生類:	アズマヒキガエル
遊泳魚 ウグイ、ボラ、 スズキ、カダヤシ	底生魚 アベハゼ、ピリンゴ、 マハゼ、チチブ、 ヌマチチブ	貝類: ヨシダカワザンショウガイ、 カワヒバリガイ、コウロエン カワヒバリガイ、マガキ 環形動物他: アシナガゴカイ	甲殻類: スジエビモドキ、 クロベン ケイガニ 水生昆虫: アメンボ、 キタフナムシ	爬虫類:	ニホンヤモリ、ニホンカナヘビ
				哺乳類:	確認なし



注1) 緑地の割合は、公表値ではなく実測値である。  
注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。

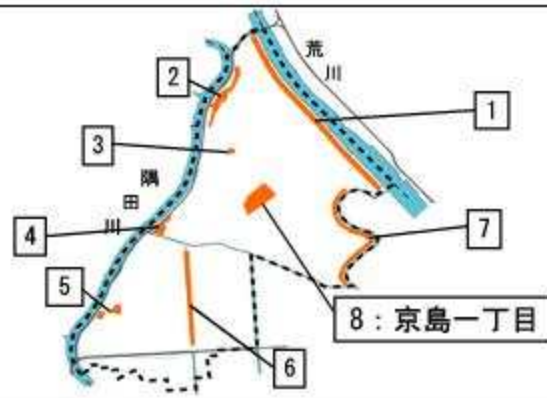
8：京島一丁目

緑地の割合



※小数第2位以下を四捨五入しているため、集計値が合わないことがある。

墨田区における位置



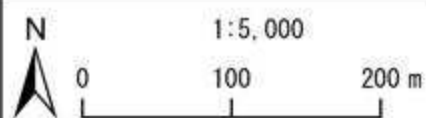
生物の確認状況(主な確認種)

植物	359種	昆虫類・クモ類	120種	鳥類			7種
【高木層～亜高木層】 シラカシ、イチョウ、 アメリカヤマボウシ、カイツ カイクキ、		【樹木】 アブラゼミ、カネタタキ、 ツツジグンバイ、プラタナスグ ンバイ		留鳥	夏鳥	冬鳥	
【低木層】 ユキヤナギ、ハナズオウ		【草地】 アゲハ、セイヨウミツバチ、モン シロチョウ、ウリハムシ		スズメ シジュウカラ ドバト キジバト ヒヨドリ ハシブトガラス	確認なし	確認なし	
【草本層】 メヒシバ、オヒシバ、 ハキダメギク、セイタカアワ ダチソウ		【地表】 アミメアリ、クロヤマアリ		両生類・爬虫類・哺乳類			1種
				両生類：確認なし			
				爬虫類：ニホンヤモリ			
				哺乳類：確認なし			

空中写真



凡例

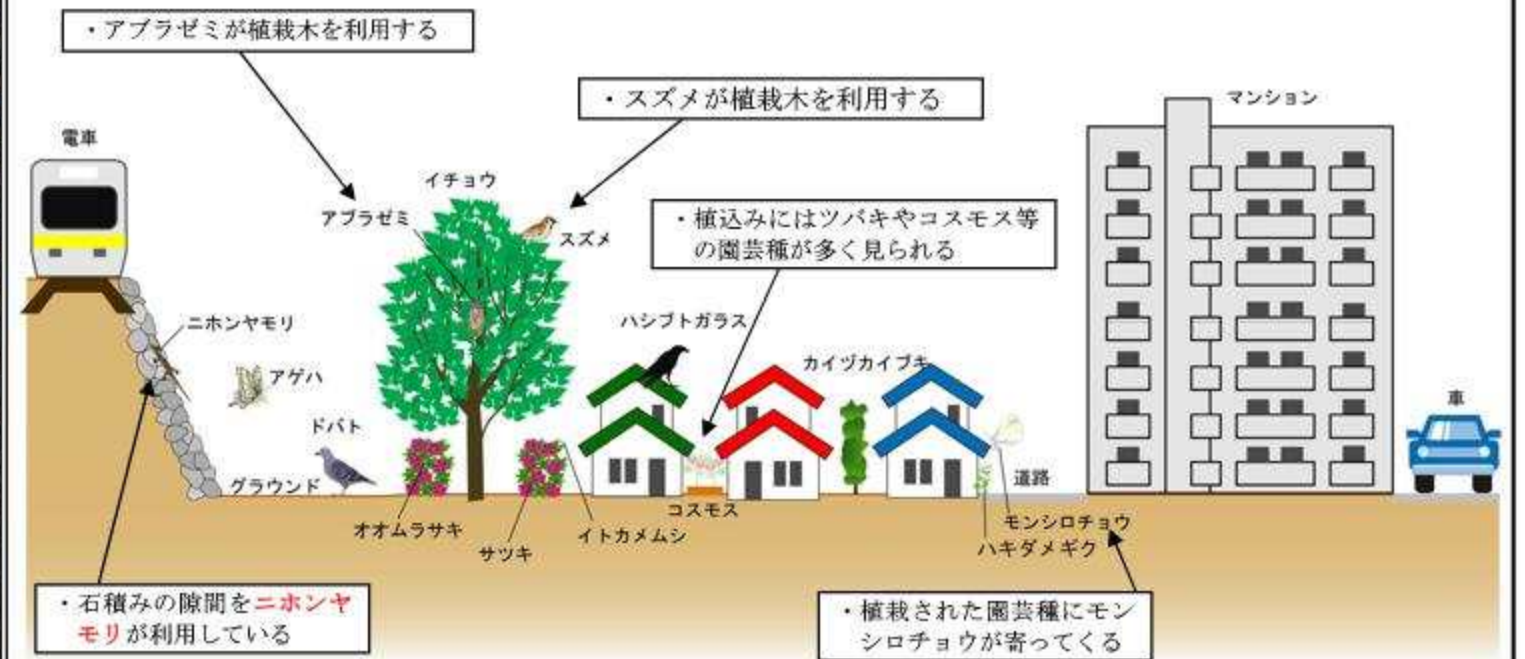


【特徴】

- ・墨田区内の代表的な市街地
- ・住居が大部分を占め、小規模な公園が点在する。
- ・道路や宅地には主に園芸植物が植栽されている。
- ・緑地率は8.4%であり、他の7地区と比較して最も低い。
- ・周辺も住宅地が広がり、緑のつながりはほとんどない。
- ・生物相は、都市環境に適応した種が中心である。

魚類	水生生物
遊泳魚	底生魚
※生物が生息する水域が存在しないため調査は実施していない	

生物の生息状況(断面イメージ図)



注1) 緑地の割合は、公表値ではなく実測値である。  
注2) 赤字は重要種、青字は特定外来生物を示す。